

国際公共経済学会研究大会 2020 シンポジウムのご案内

国際公共経済学会研究大会 2020 では、2020 年 12 月 12 日(土)に、中京大学経済研究所との共催で、Zoom(Webiner)オンラインシンポジウムを開催いたします。非学会員のみなさまもご参加いただけますのでお誘い申し上げます。参加は無料です。参加希望の方は、12 月 8 日(火)18 時までに以下の参加申し込みフォームよりお申し込みください。シンポジウムは 2 部構成となっておりますが、I、II のみのご参加も可能です。

参加申し込みフォーム <https://forms.gle/rzXVBr5nAYZD3mjC9>

12月8日(火)以降、12月11日(金)までにお申し込みの方は、以下まで直接メールで御連絡をお願い致します。

taikai2020@ciriec.com

シンポジウム I 「with コロナ時代の大学教育 ―オンライン講義は何をもたらしたのか―」

日時:2020 年 12 月 12 日(土)13:30~15:00

コーディネータ:松原 聡 (東洋大学)

パネリスト<五十音順>

柴山 昌彦 (前文部科学大臣・自由民主党幹事長代理)

中村伊知哉 (iU(情報経営イノベーション専門職大学)学長)

松下 佳代 (京都大学)

概要:

2020 年度前期、コロナ禍への対応で全国のほとんどの大学でオンライン講義が行われた。東洋大学現代社会総合研究所 ICT 教育研究プロジェクト(松原聡代表)では、全国 15 大学でオンライン講義に関する学生の意識調査を行った。そこでは、プロジェクトでの事前予想を覆して、学生のオンライン講義への評価は相対的に高いものであった。その調査結果をもとに、オンライン講義の是非、大学教育への ICT 導入、ひいては今後の高等教育の在り方を考えていきたい。

パネリストには、前文部科学大臣の柴山昌彦代議士、新構想大学 iU の中村伊知哉学長、また高等教育研究の専門家である京都大学高等教育研究開発推進センターの松下佳代教授をお招きしている。

シンポジウム II 「コロナ危機の情報、社会と公共経済」

日時:2020 年 12 月 12 日(土)15:20~16:50

コーディネータ:西田 亮介(東京工業大学)

パネリスト<五十音順>

飯田 泰之 (明治大学)

岩満 賢次 (岡山県立大学)

原木万紀子（埼玉県立大大学）

山口 真一（国際大学）

概要：

既知のとおり、世界、そして日本をコロナ危機が覆っている。現代の感染症感染拡大規模としては類を見ないものであり、質や期間の長さも同様である。また SNS が普及した現代において、コロナ危機は既に感染症そのものに由来するもののみならず、情報の拡散やそれに伴う人々の不安、景気後退、政治的決定過程など広く派生する社会経済の領域にまで波及している。

本シンポジウムでは医療や情報、経済、社会等の多様な観点から、改めてコロナ危機について議論する。

国際公共経済学会
CIRIEC2020 実行委員会
taikai2020@ciriec.com